

hand in hand

大曲支援学校
地域支援部
令和5年4月28日

「本校の専門性を生かしたセンター的機能の強化について」

校長 かま た まこと 鎌田 誠



このタイトルは、今年度の本校の重点事項の一つに掲げていることです。具体的には、本地域にある特別支援学校として、個別の教育支援計画、個別の指導計画の作成から、実際の活用、評価までの本校の実践を地域の園・学校に紹介するとともに教育相談の充実を図ります。また、本校に在籍している児童生徒が、自分の住んでいる地域の小・中学校に行き一緒に学習や行事に参加する居住地校交流の一環として、小・中学校において実施する障害理解授業の拡充を図りたいと考えています。

今年度も、教育専門監や地域支援部主任、アドバイザーが要請に応じた支援に当たります。どうぞお気軽にご相談ください。

せんもんかんの部屋

ふくでん
福伝ROOM No.1

秋田県立大曲支援学校 おおかわ やすひろ 大川 康博



4月から教育専門監になりました、大川康博です。13年前まで10年間勤務した大曲支援学校に久しぶりに戻ってきました。3月までは、秋田県教育庁南教育事務所に勤務しており、主に横手市の幼保・小・中学校を訪問し、児童生徒の支援や教職員の指導についてアドバイスや保護者相談が主な仕事でした。その前は、南教育事務所仙北出張所に勤務しておりましたので、その時に関わった児童生徒、保護者の方々が私のことを覚えていて声を掛けてくれた時はとても嬉しかったです。

今年度も本校地域支援部担当者や特別支援教育アドバイザーと連携しながら、地域の幼稚園・保育所・認定こども園等、小・中学校、高等学校及び保護者等のニーズに応じた支援を行っています。

具体的には、次のような支援を行っています。

- ・地域の園、学校等への訪問による支援（対象幼児児童生徒の実態把握や指導に関する支援、障害理解授業への支援、相談支援等）
- ・研修会への協力 等

何かありましたらお気軽に声を掛けていただければと思います。

今年度もよろしくお祈いします

いつもより早く訪れた春の風と共に、令和5年度がスタートしました。

昨年度の始めは「心地よく過ごせる『いいかげん』を見付けていきたい」とこの紙面でご挨拶しました。たくさんの子供たちや先生方と出会えたことで、互いに心地よく過ごすためには人的環境・物的環境の大切さに気付くことが多かったように思います。

これまでの出会いを基に、今年度も地域の先生方と、できることを一つずつ探っていきたいと思っています。



地域支援部主任 丹波 舞子



「R4 居住地校交流アンケート」への御協力、ありがとうございました

お忙しい中、急なお願いにも関わらず、22件の回答(回答率73.3%)をお寄せいただきました。打合せ時期、交流内容や回数などについて、今年度の交流に反映させていきたいと思っています。

今年度は、事前、事後の障害理解授業について、交流校の担任の先生方と一緒に授業づくりをしたいと考えております。打合せの際に相談させてください。よろしくお祈いします。

自由記述では、「子供たちも楽しみにしている」「子供たちが障害福祉について実感を伴って理解した」、「同じ地域に住む仲間としての意識を醸成する一助となった」など、交流の大切さを後押しするご意見をたくさんいただきました。今後、さらなる深化を図りたいと思います。



また、今年度新たに作成した「居住地校交流ガイド」を各校にお届けしておりますので(本校 HP でも御覧いただけます)、交流のねらいや内容、実施の流れなどについて、併せて御覧ください。



相談・見学等の希望がありましたら、御連絡ください。

秋田県立大曲支援学校

教 頭：浅沼 和子(あさぬま かずこ) 北島 英樹(きたじま ひでき)

教育専門監：大川 康博(おおかわ やすひろ)

地域支援部主任：丹波 舞子(たんば まいこ)

特別支援教育コーディネーター：佐々木貴子(ささき たかこ) 森 愛子(もり あいこ)

特別支援教育アドバイザー：大沢 貴子(おおさわ たかこ) (大仙市立花館小学校内)

〒014-0072 秋田県大仙市大曲西根字下成沢 122

電話：0187-68-4123 FAX：0187-68-4122

部報「hand in hand」や依頼状の様式等は、大曲支援学校 HP からダウンロードできます。